

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)

【公開番号】特開 2006-36784 (P2006-36784A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-006
 【出願番号】特願 2005-260207 (P2005-260207)
 【国際特許分類】

C 0 7 K 16/44 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 16/44 Z N A

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される単一修飾アミノ酸に特異的に結合する単離された抗体の産生方法であって、

(a) (i) アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される単一修飾アミノ酸及び (ii) 該単一修飾アミノ酸の周囲の複数の可変アミノ酸、を含むペプチドライブラリーを構築する工程、

(b) 宿主を前記ペプチドライブラリーで免疫化する工程、及び

(c) 前記宿主から抗血清を回収し、複数の異なるペプチドもしくは蛋白質中の、アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される単一修飾アミノ酸に特異的に結合する抗体を前記抗血清から精製する工程、

を含む前記方法。

【請求項 2】

異なる複数のペプチドもしくは蛋白質中の、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される単一修飾アミノ酸に特異的に結合する単離された抗体。